

大洲城から望む初秋の肱川（愛媛県大洲市）



【いい川情報（私のまちのいい川自慢、見どころ 等）】

藩政時代の大洲は六万石の城下町として栄え、その風情が残る町並みや野趣溢れる肱川の景観は「伊予の小京都」「水郷大洲」と称えられており、肱川左岸の肱川橋付近には大洲城や町並みの景観に配慮した修景護岸と遊歩道が整備されています。道沿いではつつじや芝桜などが出迎え、肱川には鵜飼い船が連なって浮かんでおり、また後方の富士山（とみすやま）には6万本以上のつつじが咲きほころぶなど、この一帯は多くの人々に和みと風情ある癒しを提供する水辺空間となっています。

【応募理由】

この遊歩道を歩くたびに「大洲に生まれてよかった」と実感しており、大洲城から肱川きっての景勝地「臥龍淵」を望む臥龍山荘にかけて整備されている修景護岸沿いの魅力を広く全国にPRすることにより、是非多くの方々に来訪していただき、心を癒していただきたいと思います。

【撮影者、撮影場所、時期、時間 等】

大洲市撮影
愛媛県大洲市大洲 肱川橋と修景護岸（肱川）
平成23年9月中

【問い合わせ先】

大洲市建設部治水第1課管理係
電話：0893－24－1718